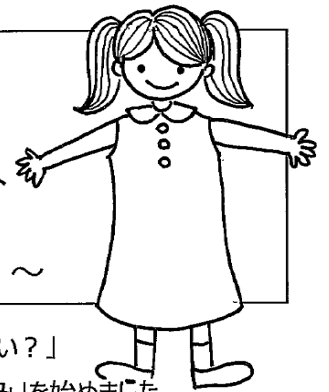


野方児童館 × 性教育

子どもたちが「おとな」になるための準備プロジェクト

～ お子さんの性教育について いっしょに考えてみませんか ～



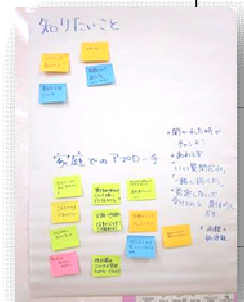
「性教育が大事なのはわかっているけど……うちの子とどんなふうに話したらいい？」

そんな地域の親たちの悩みの声をきっかけに、野方児童館では「性教育を考える取り組み」を始めました。

■ 「子どもの性教育について考える情報交換会」(4月23日)を開催しました！

小学生の保護者、地域の方、助産師さん、中野区の子ども権利や企画の担当職員が参加しました。そもそも取り組みのきっかけになった話聞いた後、気になることなどをポストイットに書き出しました。それを①「家庭でのアプローチ」②「心配なこと」③「知りたいこと」④「うまくいったこと」⑤「学校(の性教育)は？」の5つに分類し、意見交換をしました。性教育の必要性は感じながらも「家庭で性教育をするのは難しい」、「夫婦(お父さんお母さん)で考え方が違うことがある」といった意見がでました。助産師さんからは大事なのは必要な時(人)に必要な情報が得られること！、子どもが聞いてきたときがチャンスであり、否定しないで「いい質問だね」「一緒に調べよう」と受け止めようというアドバイスをいただきました。

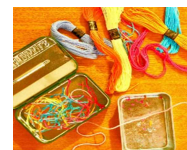
こうした意見をもとに、次回は「家でどうしていけばいい?」「どんなことができる?」といった内容についてみんなで学んだり考えたりしてみようということになりました。詳細が決まりましたらまたご案内させていただきます。ぜひご参加ください。



■ 自主企画「アクロストーンワークショップ」(6月18日実施)を体験しました

アクロストーンは公立学校の保健の授業で性教育を行ったり、幼稚園・保育園などでもワークショップを開催しているお医者さんのご夫婦ユニットです。「いのちがうまれるしくみのはなし」というワークショップを実行委員の自主企画で児童館で体験してみました。

参加者は工作しながら男女の体や月経・射精の仕組み、生殖行動としてのセックス・受精・誕生のことを学びました。



参加した小学生は、カラフルな布や糸を使い、恥ずかしがることもなく、楽しく、しかし真剣に取り組んでいました。親子での参加だったので、保護者の方が子どもの様子を見て感じたり、保護者自身も学ぶことがあったようです。



今後みなさんに体験してもらおう機会が持てるよう、検討していきたいと思っています。

野方児童館

03(3387)8836

■ 性やからだに関する絵本・図書

野方児童館には性やからだに関する絵本・図書もあります。おうちで子どもといっしょに学ぶきっかけに！貸し出しもしています。

【こども向け・親子向け】

- 『だれもおしえなかった絵本シリーズ・あかちゃんはどうしてできる』（えとぶん P.H.クヌートセン やく：きたざわきょうこ）
『おしえて！くもくん～プライベートゾーンってなあに？』（監修：小笠原和美 制作：サトウミユキ 企画：masumi）
『だいいだいいどーこだ？ はじめての「からだ」と「性」の絵本』（作：えんみさきこ 絵：かわはらみずまる）
『性の絵本 みんながもってるたからものってな～んだ？』（昨：たきれい 監修：高橋幸子）
『マンガ おれたちロケット少年(ボーイズ)知ってる？おちんちんのふしぎ』（マンガ：手丸かのこ 解説：金子由美子）
『マンガ ポップコーン天使(エンジェル) 知ってる？女の子のからだ』（マンガ：手丸かのこ 解説：金子由美子）
『性の絵本③女と男 とともに生きる』（作：山本直英 絵：木原千春）
『あかちゃんが うまれる』（え・ぶん：アニュエス・ロザンスチエール やく：庄司洋子）
『幼年版 赤ちゃんが生まれる』（作：ニルス・タヴェルニエ やく：中島さおり かんしゅう：杉本充弘）
『いのちのまつり ヌチヌグスージ』（昨：草場 一壽）



【おとな向け】

- 『おうち性教育はじめます 一番やさしい！防犯・SEX・命の伝え方』（フクチマミ 村瀬幸浩著）
『お母さん！学校では防犯も SE x も 避妊も教えてくれませんか!』（のじまなみ著）
『赤ちゃんの誕生』（文：ニコル・テイラー 写真：レナルト・にルソン 訳：上野和子）
『「赤ちゃんってどうやってできるの？」にきちんと答える親になる!』（監修：のじまなみ マンガ：ふじいまさこ） 2022.1

新しい本が入りました

『10歳からのカラダ・性・ココロのいろいろブック』

変わるカラダのいろいろ編と性とココロのいろいろ編 2冊セット(ほるぷ出版 著：アクロストン)



～思春期を迎えカラダ・ココロが変わっていくことに直面している子どもたちが、必ずしも親や家庭でその悩みを相談できるわけではありません。そんな子どもたちが少しでも悩みを解決したり、性のことを知ることができる本を目指して出版された本です。

ワークショップを開催してくれたアクロストンさんが子どもの集まる場所にと野方児童館にも寄贈してくださいました。

野方児童館

03(3387)8836